

人生ハンド仏句

第152号

H. 26. 11. 1

(毎月1日発行)

心のウツワ

住職 谷川寛俊

世の中には大まかに分けると四種類の人間がいると言います。例えばお金に関して、

まず第一に、入ってくるお金よりも出て行くお金が多い人、常にマイナスになってしまう人。

第二に、入ってくるお金と出て行くお金が同じ人。

第三に、少しずつお金を貯めることが出来る人。

第四に、貯めたお金を増やすことが出来る人。

さて皆さんほどの種類の人間でしようか？

お金の使い方はその人の「心の使い方」と同じだと主張する人もいます。自分の幸せだけに使う人、人の幸せの為に使う人、自分が得をするためなら人は喜んでお金を

出し、自分とは関わりのない価値がわからないものにお金を使うときには痛みを覚えます。

正にお金は心の表れです。

法華経の教えの中に、「三草二木の喩(たとえ話)」があります。

雨は平等に降り注ぐが、大きい木はその木に見合った多くの水を、小さい木はその木に見合った少しの水を必要とします。それと同じように仏の教えもみんなに平等に注ぐが、教えを受け入れる人のウツワによって、それに見合った教えが説かれるというお話です。

例えば、宝くじに当たったとします。確かに一時的には多くのお金を手にすることが出来るかもしれませんが、結果的にあなたの心のウツワの分だけ、お金に対する幸せを手にすることが出来ないのではないでしようか。

私の好きな話に、閻魔大王の話があります。苦勞ばかりの人生を送

「人生ハンド仏句」

と打ち込んで頂けば、ホームページにつながります。

編集・発行
玉蓮山 真成 寺
編集 部 谷川久仁子
TEL・FAX 0765-22-2268
携帯 **080-3744-2523**
こちらの番号でもお寺につながります。

魂のみを手にも持たずに生まれ
た処へ再び帰っていきます。
願わくば、生まれた時に持ってきた魂よりもっと、もっと素晴らしく磨かれた魂にして人生を過ごしてきたいものです。

心の隅に「おかげ」の念い

